

一般県道静岡焼津線(焼津市浜当目)の災害関連事業が採択されました

島田土木事務所企画検査課

平成 25 年 10 月 15 日に発生した地すべりにより通行止めになっています一般県道静岡焼津線(焼津市浜当目)の復旧について、抜本的な対策として山側に新たなトンネルを施工することで災害関連事業が9月16日に採択されました。

工事着手から完成までは概ね3年程度かかる見込みです。

県道静岡焼津線(焼津市浜当目)は、台風26号が接近した平成25年10月15日に道路が大きく沈下しました。その後の地質調査や地盤の変動調査により地すべり災害であることが判明しました。

災害復旧に向けて、調査・設計を行い、7月に被災箇所を原形に復旧する場合の災害査定を受け、8月27日に災害復旧費が確定しました。

同路線は、まだまだ脆弱な箇所が多く存在し、被災箇所を原形に復旧した場合に再び災害が起こる可能性が高いことから、この区間をトンネルで山側に迂回する災害関連事業について国と協議してきましたが、9月16日に事業が採択されました。

引き続き、早期の災害復旧に努めてまいります。

